

調達管理番号・案件名

24a00967\_アフリカ地域(広域)デジタル技術・宇宙技術を活用した水文情報収集・解析に関する情報収集確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2025年3月24日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	11	第3条 調査実施の留意事項(4)デジタル技術・宇宙技術に関する解析技術やノウハウを持つ企業・組織のリストアップ、(5)技術実証参加企業・組織の公募について	リストアップ及び技術実証参加公募は海外企業・組織も対象になりますか？	海外企業・組織は対象として想定していません。第3条(3)にて「宇宙技術やデジタル技術を活用した気候変動適応策に資する本邦企業のサービス」、同(4)にて「本邦スタートアップ企業の技術実証への参加は必須とし、～他方、本邦大学・研究機関・大企業等を対象としたリストアップ」と記載のとおりです。
2	11	脚注「5」	「ダムの水位管理や標高等の地上測位情報が整備されている国(例えばタイ国)」記載があるが、実証サイト国は本件業務名称に記載される「アフリカ地域」から以外からの選定しても良いとの理解でよろしいでしょうか。	実証サイト国は、「アフリカ地域」以外からも選定いただいて構いません。
3	12	(5)技術実証参加企業・組織の公募について	実証参加企業の選定において4つの企業・組織を目安とあるが、選定したこれらの企業・組織は海外事業実績を有しているという必要があるでしょうか。	選定基準は調査の中で決定します。現時点での最低要件は、第3条(4)に記載の「①JGA「持続可能な水資源の確保と水供給」の推進に貢献する技術について解析技術やノウハウを持つこと、②宇宙技術もしくはデジタル技術を何らかの形で活用していること、③技術実証を行った後に、アフリカもしくは JICA の協力対象国へのビジネス展開を考えていること」です。
4	12	第3条 調査実施の留意事項(5)技術実証参加企業・組織の公募について	公募の際は貴機構ウェブサイトに公募要領等を掲載することは可能でしょうか？あるいは、受注者の方で公募用のウェブサイト等を用意する必要があるのでしょうか？	公募の在り方、公募の進め方は提案を求める事項No.4としています。JICAウェブサイトの活用は可能と想定ください。
5	12	(5)技術実証参加企業・組織の公募について	公募はJICA地球環境部が主体となって実施を行い、受注者は公募に際しての支援は行うが主体とはならないという理解で間違いありませんでしょうか。P12ではJICA地球環境部が公募選定を行うと記載がありますが、P13第4条調査の内容4-2の記載は受注者が公募の実施を行うように読み取れます。	受注者が公募プロセスを実施することを求めています。ただし、公募プロセス中の「選定」の判断は、JICAが受注者とともに進めます。ご指摘の箇所は国内支援委員会が「選定」の議決を行う組織ではないという意図での記載でしたが、混乱を招き失礼しました。
6	12	(5)技術実証参加企業・組織の公募について	実証参加企業は4つの企業・組織を目安としており、定額計上において実証事業にかかる経費は1件あたり200万円となっております。実証を行うにあたり非常に少ない金額に思えますが、増額の余地はありますか？	増額は想定しておりません。

7	13	(7)国内支援委員会の設置	現地点で想定される国内支援委員会のメンバーをご教示ください。	打診段階のためお名前を回答できませんが、アカデミアから有識者3名程度、JICAから3名程度を想定しています。
8	18	技術提案書にて特に具体的な提案を求める事項No.2	「デジタル技術・宇宙技術の候補及び、同技術を検証する際に適した技術実証サイト」の提案が求められているが、国単位、また国の中の地域、流域などどの程度の規模を想定しているのでしょうか。	サイトの規模は、検証対象となる技術の属性によるものと考えています。第4条4-3(1)に記載のとおり、「小規模・短期間の技術実証計画」を想定しますので、国単位の規模である必要はございません。
9	19	1. 技術提案書作成に係る要件、(3)業務従事予定者の経験、能力	業務主任者の担当業務について、自由提案となりますでしょうか。当該項目では「業務主任者/〇〇 格付の目安(2号)」と記載がある一方で、別紙「技術提案書評価配点表」では「業務主任者/水文情報」とあるため、確認させていただきます。	申し訳ございません。別紙「技術提案書評価配点表」の記載が誤りで、同箇所を「業務主任者/〇〇」に訂正します。
10	19	第3章 技術提案書作成要領 1. 技術提案書作成に係る要件 (3)業務従事予定者の経験、能力	「総合評価落札方式では業務管理グループ(副業務主任)は想定していません」との記載がありますが、本業務で求められる専門性が複数あるため、業務管理グループとしては評価されないと理解しているものの、業務主任者のポジションを2つに割って「業務主任者」「副業務主任者」とし、2名を評価対象として提案することは可能でしょうか？	業務管理グループ(副業務主任)は想定しておりませんので、不可となります。
11	19	(2)業務量の想定	現地渡航回数延べ8回は、第1回と第4回現地渡航の総渡航回数でしょうか。もしくは第1～第4回現地渡航全ての合計でしょうか。	本調査における全団員の渡航回数の総合計となりますが、記載のとおり「機構が想定する目途ですので、競争参加者は、「第2章 特記仕様書」に示した業務に応じた業務量を算定」ください。
12	24	(4)旅費(航空賃について)	ザンビア・コートジボワール渡航は第1回ザンビア、第4回コートジボワール渡航といったように分けて渡航する想定なのか、もしくは第1、4回渡航どちらもザンビア・コートジボワールを横跳びで渡航する想定どちらなのでしょうか。	上記の回答No.11のとおりです。
13	25	技術提案書評価配点表 3.業務従事予定者の経験・能力	「1)業務主任者の経験・能力」に続いて、「業務主任者/水文情報」と記載されてますが、業務主任者には水文情報の専門性が求められるのでしょうか。	上記の回答No.9のとおりです。

以上